

JIFAS NEWS



Japan International Food and Aquaculture Society

〒302-0131

茨城県守谷市ひがし野 2-1-1001

E-mail : jifas@sage.ocn.ne.jp

http://www.jifas.net

TEL & FAX : 0297-44-4487

閉鎖循環式陸上養殖システム・JIFAS が中国山東省と基本合意

～(一社)日中科学技術文化センター(JCST)が対中窓口～

8月28日、谷口事務局長は中国山東省政府主催のオンライン会議、

「対話山東一日中現代農業産業マッチング交流会」に参加し、閉鎖循環式陸上養殖システムについて説明しました。



山東省は人口1億人余、面積15.79万平方キロ、渤海と黄海に面する山東半島を含む海岸線は3400キロに及ぶ海洋「大省」であり、朝鮮半島や我が国と古来縁の深い地域です。近海漁業・養殖業や関連水産加工業も盛んです。海空の玄関口、世界6位の貿易港の青島市は Hisense や Haier 等勢いのある IT、エレクトロニクス企業でも知られています。

新型コロナ感染症拡大の状況下で、山東省は日本との交流を強化しようと、JETRO（日本貿易振興機構）や日本政府の支持も得て、オンライン対話「山東対話日本」活動を始めました（7月30日～9月30日）。8月28日に行われた日中現代農業産業マッチング交流会は、山東省農業農村庁が漁業（養殖業を含む）を所管し、高い関心を示したため、日中科学技術文化センター（JCST）からの参加要請にこたえて出席したものです。

席上、資源枯渇と人口増による需要増大を踏まえ、JIFAS がその解決策のひとつである陸上養殖と有効な飼料の開発に着目し取り組んできた歩みと、閉鎖循環式陸上養殖システムの完成に向けた状況を紹介し、中国においても普及可能性があれば協力していく用意があることを説明しました。更に、JCST と山東省政府の斡旋で、今後のカウンターパートに推薦された山東省漁業互保協会（漁業保険共済組合のような組織です）の杜若謙会長との間で、オンラインで覚書を交わしました。窓口となる JCST の巨東英理事長も加わり、三者間の合意となりました。（写真左側が杜会長、左背後にプロジェクトタイトル掲示）



これに先立ち、JCST との間で、秘密保持協約を含む合意文書を交わしました。ジファスコーポレーションを加え、今後対中国案件は JCST を窓口に進めていきます。また関係強化のため、JIFAS と JCST は相互に会員となりました。（JCST については新規会員紹介をご参照）今後、状況を見極めつつ、中国での陸上養殖システム等の普及のため、ご意向のある企業とタスクフォースをつくり、JCST を含め検討、推進していくことといたします。

